

墨田区議会自由民主党・無所属 所属議員紹介



上段左から／あべよしたけ議員、堀よしあき議員、しもむら緑議員、佐藤篤議員、たきざわ正宜議員、大門しろう議員 下段左から／稲葉かずひろ議員、井上ひろき議員、坂井ユカコ議員、福田はるみ議員、加藤ひろき議員、小林しょう議員

坂井 ユカコ 自由民主党・無所属 幹事長 議会運営委員会 委員長 東駒形2丁目2-4 090-3617-4313	しもむら 緑 子ども文教委員会 委員 亀沢4丁目22-8-608 080-2443-0212	佐藤 篤 墨田区議会議長 京島3丁目9-10-101 090-8567-8293	福田 はるみ 子ども文教委員会 委員長 業平4丁目5-16 03-3618-6125
あべ よしたけ 墨田区基本構想調査委員会 副委員長 京島3丁目53-2 090-9324-1582	大門 しろう 企画総務委員会 副委員長 文花2丁目3-7 080-4128-6594	堀 よしあき(無所属) 企画総務委員会 委員長 墨田4丁目19-10 090-7218-9569	たきざわ 正宜 区民福祉委員会 委員 墨田5丁目34-11 03-5247-5202
小林 しょう 区民福祉委員会 副委員長 墨田区東向島6丁目48-8-102 090-8174-1663	稲葉 かずひろ 議会改革特別委員会 副委員長 吾妻橋1丁目23-20(自民党控室) 080-9462-1989	加藤 ひろき 自由民主党・無所属 副幹事長 東向島3丁目15-21-502 090-5399-0322	井上 ひろき 自由民主党・無所属 副幹事長 文花2丁目4-7-2F 070-8998-9021

会派HP

Facebook

YouTube

墨田区議会HP

本会議の
動画は
こちら！

スマホやパソコンで
議会活動をご覧いただけます。

お気軽にご意見をお寄せください。
墨田区議会自由民主党

Q https://jimin-sumida.jp/

墨田区議会自由民主党会派報
2025年(令和7年)7月21日(月) 第99号
■発行／墨田区議会 自由民主党・無所属(墨田区吾妻橋1-23-20)
■発行責任者／坂井 ユカコ

代表質問



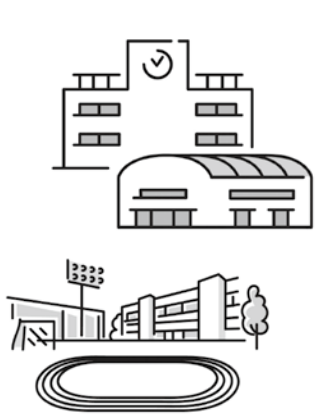
加藤ひろき議員



旧向島中学校の跡地活用について

問 現在校庭等を貸出で利用されている団体等の今後の利用について場所の確保が難しければ、所管を跨いでも寄り添った提案を行うことが区としての責任である。また周辺住民や公園利用者に対する説明やヒアリングなどの情報周知を早急に行うべきである。そのスケジュール感を伺う。

答 代替場所は、教育委員会とも連携し、区のスポーツ施設や、他の学校施設を案内するなど、丁寧に対応していく。周辺地域への説明については、解体事業者決定後、速やかに説明会を開催する。なお、工事については、9月議会での提案を目指す。また、ワークシヨップ等を通じて、東向島北公園の利用者や地域の意見をとり入れ、地域のニーズに応えた公園づくりを進めていく。



特別養護老人ホームの待機者対策について

問 正確な待機者数を把握することは目的ではなく、区民の不安感をあおらず、また適切なタイミングで申し込みをしていただくためには現状の待機者の方々の最新状況を含め一刻早く調査し公表し、また徹底した周知を行わなくては意味がない。

答 空床状況について、関係機関と共有し、申込者の選択の幅を広げることで、待機期間の縮減に繋げることで、より実態を反映したニーズの把握ができるようになると考えていく。

共同親権の周知依頼を国から受けた後の動きについて

問 共同親権施行に向け、教育現場への周知が大変重要となつてくると考えるが、法の趣旨等をどのように周知していくのか、教育委員会などから勉強会や講習、研修などは予定されているか、周知の重要性の認識を伺う。

答 共同親権について、子供の人格の尊重と子供の利益を確保していく上で大変重要であると考え、各学校に対しての勉強会、研修会の実施を検討していく。

議長挨拶



墨田区議会議員 佐藤 篤

議長再任にあたって

この度の招集議会におきまして、全会一致で再び墨田区議会議長に就任いたしました。身に余る光栄であると同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いです。

昨年の就任後、議長マニフェストを提示し、①広報及び住民参画の促進 ②議会の機能強化 ③効率的な議会運営 ④議会施設の効果的な活用などの課題に取り組んできました。こうした成果を踏まえ、議会改革度ランキングは7年連続23区内第1位(早稲田大学デモクラシー創造研究所調べ)という評価をいただくこととなりました。

今後は機関としての墨田区議会を進化させるため、新たな課題にも果敢に挑戦していく所存です。これまで慣例的に行われてきたことにも、その意義を現代的に見つめ直したいと考えております。こうした作業を繰り返すことで、議事の効率化と熟議の両立の図られ、さらに住民の皆様役に立つ墨田区議会を創造します。

より「開かれた議会」、一層の「議会活動の活性化」を進めていくため、粉砕努力しますので、住民の皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

一般質問



堀よしあき議員



公共施設等整備基金の長期的な目標額の設定について

問 公共施設の修繕や建替えが必要な場合、長期的な財政推計等も重要であり、それらの総額を試算し公共施設等整備基金とも整合性も取りつつ、毎年度の着実な基金の積み立てを図ることが大切だと思うが、長期的な目標額の設定に関しての考えを伺う。

答 今年度、次期基本計画に向けた財政推計を行う中で、改めて起債とのバランスや一般財源による負担を勘案しながら、基金の長期的な目標額の設定について検討していく。

旧向島保健センターの跡地活用について

問 現在、建替えを検討している墨田児童会館の仮移転先として、旧向島保健センター跡地を活用することを提案するが区の考えを伺う。

答 墨田児童会館については、本年策定した「墨田区児童館のあり方」において、建替えを前提とした検討を進めており、継続実施が必要となる学童クラブ機能及び一部の児童館機能の一時移転先として、旧向島保健センターを候補として考えている。旧向島保健センターの今後の在り方については、当面の間は病児保育事業等に活用していく。

幹事長挨拶



墨田区議会 自由民主党・無所属 幹事長 坂井ユカコ

信頼に応える一年へ

令和7年度、引き続き墨田区議会自民党・無所属会派の幹事長を務めることとなりました。昨年度に続き2年目の舵取りとなります。

今期からは、都議会議員に転じた藤崎こうき前筆頭副幹事長の後任として、福田はるみ議員を新たに筆頭副幹事長に迎えました。副幹事長には井上ひろき・加藤ひろき両議員が継続。この体制で、建設的な議論をリードすることはもちろん、議会全体がひとつの「チームすみだ区議会」として力を発揮できるよう、誠実な調整と対話を大切に区議会最大会派としての責任を果たしてまいります。

いま、政治に対する視線がかつてないほど厳しくなっていることも、私たちはしっかりと受け止めています。ただその中でも、地域に根ざし、日々皆さまの声に直接耳を傾けている私たちは、現場を動かすことで、ありがたくも皆さまからの信頼を実感する機会も頂いています。

だからこそ、こういう時代だからこそ、私たちが、政治を前に進めなければならぬ——。その思いで、私たちが背筋を伸ばして歩んでまいります。

今期もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

地域産業都市委員会

プレミアム付デジタル商品券について

令和6年度のプレミアム付デジタル商品券事業の実施結果と多角的に見た効果的施策検討の依頼と共に、今後は経済対策として継続していく事について区に対し要望を行いました。

左から／あべよしたけ委員、佐藤篤委員、加藤ひろき委員、



子ども文教委員会

児童生徒の安全対策について

他自治体で起こった、学校への不審者侵入事件や各地での通学中の事故を受け、子どもの命と安心を守るため、不審者対策や通学路の安全指導の強化に関する質疑、提案をしました。

左から／しもむら緑委員、福田はるみ委員長、稲葉かずひろ委員



常任委員会

区民福祉委員会

コンビニ交付手数料10円に！

12月1日から期間限定でコンビニ交付証明書手数料を10円とする条例改正を行いました。さらに、利用者への分かりやすい周知および操作方法の説明を行うよう求めました。

左から／たきざわ正宣委員、小林しょう副委員長、坂井ユカコ委員



企画総務委員会

選挙事務について

6月の都議会議員選挙で、見づらいたい声のあったポスター掲示位置の改善と、期日前において移動投票所を導入し、駅前での投票や投票所から距離のある地域の対応を要望しました。

左から／大門しろう副委員長、堀よしあき委員長、坂井ユカコ委員



議会運営委員会／新執行部



左から／井上ひろき委員、坂井ユカコ委員長、福田はるみ委員、加藤ひろき委員

議会運営委員会は、質問調整や請願対応、政策検討など議会運営全般を決定する、交渉会派による重要な委員会です。

高齢者対策特別委員会



左から／井上ひろき委員、福田はるみ委員、しもむら緑委員、小林しょう委員

終活、独居高齢者、高齢者の住宅確保や権利擁護等、高齢化社会が内包する諸課題への取組について調査します。

墨田区基本構想調査特別委員会



左から／たきざわ正宣委員、あべよしたけ副委員長、坂井ユカコ委員、加藤ひろき委員

墨田区基本構想の策定に対し区議会としての意見を効果的に反映させるべく、論点整理し、議論していきます。

議会改革特別委員会



左から／堀よしあき委員、稲葉かずひろ副委員長、佐藤篤委員、大門しろう委員

開かれた議会と議会活性化をめざし、議会改革や政治倫理などの課題を総合的に調査・検討します。

特別委員会

問 民泊に対する区民の不安が地域の安全・安心を脅かしている。①町会・自治会等との民泊情報共有の仕組みを整備②宿泊者から税を徴収する民泊税導入の検討加速③運営事業者に町会加入や地域活動参加を促すガイドライン明記について、区の見解を伺う。

答 ①地域への丁寧な情報共有の仕組みについて、独自条例の検討会等で対応を検討②都の宿泊税見直しの動きにあわせ、特別区長会を通じ都へ要望③地域と共生する運営となるよう、ガイドラインへの明記を含め取り組む。

EVの環境について

問 EV(電気自動車)の充電インフラの環境整備について、これまでの進捗状況と、EVのさらなる普及促進に向けた今後の具体的な施策について伺う。

答 管理運営の方法や設置スペースの確保といった課題を整理し、設置に適した公共施設等のリストアップを進めている。今後は、環境フェアや区民講座での情報発信の強化に加え、区内の自動車販売店との連携を深めることで、EVの理解促進と普及拡大に引き続き取り組んでいく。



あべよしたけ議員



墨田区が抱える「民泊」の課題について